令和７（２０２５）年度課題別研究会

「地域とつながる人権教育」開催要項

１　趣　旨　　同和問題をはじめとする様々な人権問題の現状を踏まえ，学校・家庭・地域の連携の在り方や啓発の進め方などについて講座及び実践発表，研究協議を行い，人権感覚を育むための教育の充実を図る。

２　主　催　　鹿児島県教育委員会，鹿児島県人権・同和教育研究協議会
　　共　催　　出水市教育委員会

３　日　時　　令和７（2025）年 10 月 29 日（水）午前 10 時 10 分から午後３時 40 分まで

４　場　所　　マルマエ音楽ホール出水，出水市中央公民館
　　〒899-0208　出水市文化町 23 番地　　℡ 0996-63-2106　　【起点：出水】

５　参加者　　学校職員，行政職員，保護者　等

６　日　程

9:40　10:10　10:20　10:30　　12:00　　13:00　　15:30　15:40

受付	開会	準備	全体会講座	昼食	第１分散会	実践発表及び研究協議	感想記入 閉　会
					第２分散会	実践発表及び研究協議	感想記入 閉　会

７　講座及び実践発表

全体会講座

かごしまの多文化共生社会促進に向けて

鹿児島大学法文学部　　准教授　酒井　佑輔　さん

※　近年の日本社会では，外国にルーツのある人びとを分断・排除する間違った認識が表面化してきている。多文化共生社会を実現しようとしている地域の事例を踏まえ，わたしたちに何ができるかをともに考える機会としたい。

第１分散会　実践発表

水俣病問題学習のとりくみから学んだこと

出水市立高尾野小学校　　教諭　大坪　大祐　さん

※　出水地区にとって切り離すことのできない身近な水俣病問題を子どもとともに学び始めた報告者。学ぶ中で差別の現実を知り，差別とは何かを考えた。子どもに差別をしない生き方をつかみとってほしいと願い人権学習にとりくみ続けている。

第２分散会　実践発表

多文化共生とは～子どもの「うん，大丈夫」に，安心していませんか～

出水市役所　多文化共生推進室

国際交流員　銅網　メロ　アンジェラ　あゆみ　さん

※　「外国人」と見られながら，16 年間日本で暮らしてきた報告者は，さまざまな違和感や苦労を経験してきた。誰もが自分らしく生きるとはどういうことなのか，報告者の被差別体験と子どもたちの生活を重ねて気づいた思いを語る。

８　申込みについて

⑴　Plant のＩＤを持っている方（公立学校教員，教育行政職員等）

○　全国教員研修プラットフォーム(Plant)にログインして，申し込んでください。

※　今回の申込みは，第１分散会と第２分散会に分かれています。タイトルに記載してある分散会を選択して申し込んでください。

検索キーワード：課題別研究会，地域とつながる人権教育，人権同和教育，人権教育

○　申込締切

参加者による申込及び管理職による承認	令和７年 10 月 20 日（月）
市町村教育委員会による承認	令和７年 10 月 22 日（水）

⑵　Plant のＩＤをお持ちでない方（保護者，一般県民，事務職員等教育関係者）

○　県電子申請システムで行います。二次元コード又はＵＲＬから専用フォームに入ってください。

※　名前，所属名，所属の市町村名，メールアドレス等が必要です。

［ＵＲＬ］https://shinsei.pref.kagoshima.jp/0SiC1wK3

○　申込締切

令和７年 10 月 22 日（水）

締切以降はシステムの関係で申込みはできませんので，期限を守ってください。

９　参加に当たって

⑴　出席者は，それぞれの学校等における取組の現状や推進上の課題などを明らかにして，研究協議に参加してください。協議の柱は，県教育委員会ホームページに令和７年 10 月 15 日（水）以降に掲載します。

鹿児島県＞教育・文化・交流＞学校教育＞人権同和教育＞課題別研究会

⑵　本研究会の「かごしま県教員等育成指標」との関連

教員等　　ア　コミュニケーション　　ウ　生徒指導

管理職　　ア　人間性・使命感

⑶　学校職員で，当日欠席する場合は，管理職を通じて人権同和教育課に連絡をしてください。

⑷　荒天等により開催方法が変更になる場合は，10 月 27 日（月）正午までに県教育委員会ホームページでお知らせします。

鹿児島県＞教育・文化・交流＞学校教育＞人権同和教育＞課題別研究会

⑸　当日の弁当注文はありません。会場周辺は飲食店が少ないので昼食は各自で用意してください。

⑹　お車でお越しの際は，敷地内の決められた場所に駐車してください。

【問合せ先】　鹿児島県教育庁人権同和教育課(099)286-5364
鹿児島県人権・同和教育研究協議会(099)218-9310